

・ **大垣北高で発見された戦前映像記録における当事者への調査取材**

※2016.5月～2016.10月まで計4回程度、松本篤氏（AHA!）との共同作業

○大垣北高で発見された戦前の大垣女高の勤労奉仕映像の16ミリフィルム記録をもとに、そのフィルムに写っていたとされる卒業生の聞き取り調査の映像記録を行った。

○大垣北高文化祭において、16ミリフィルム映像の上映と卒業生のお話の映像記録を行った。



・ **DIGILOGでのインタビュー**

○リンツ美術工芸大学からの留学生Yen Tzuによる、インターネットウェブマガジン「DIGILOG」でのインタビュー記事がWEB上に掲載された。

<http://digilog.tw/posts/833>

・ **「OKINAWA NOISE MAP」の完成と公開**

2016年6月23日、Google Map上で沖縄の米軍基地周辺でフィールド・レコーディングされた騒音を擬似的に体験する「OKINAWA NOISE MAP」を完成、公開した。

[okinawa.noisemap.jp](http://okinawa.noisemap.jp)

## ・「オスプレイの音」体験報告会2@ビッカフェ

2016年7月3日に岐阜市のオルタナティブスペース「ビッカフェ」において、沖縄県宜野湾市の普天間基地周辺で録音されたオスプレイの飛行音を立体音響によって再現するイベントを開催した。騒音を体感するだけでなく、合わせて、騒音問題研究者や、騒音被害者のインタビューを紹介することで、沖縄において基地問題、騒音問題が歴史的にどのように捉えられているかを考える場となった。また美術評論家の天野一夫氏をゲストにアートの観点からコメントをいただき、このような活動が「アート」としてどのような意味をもつのか、議論することにもなった。参加人数30名程度。※この活動はNHK岐阜の取材を受け、2016年7月19日に東海4県で放映された。



## 「オスプレイの音」体験+報告会2

### @ビッカフェ

2012年に沖縄・普天間基地に配備された垂直離陸型輸送機オスプレイ (MV22) が離着陸時に発する騒音、とくに低周波音は、人々の心身に様々な悪影響をもたらすとされています。一体、このような騒音を日常的に体験する基地周辺の生活とはどのようなものなのでしょうか？この体験+報告会では、実際に現地で録音されたオスプレイの離陸音のリアルな再現をおこない、騒音公害の研究者や夜間訓練場周辺に暮らす方の声を紹介します。さらに美術評論家の天野一夫さんをゲストに迎え、アートの視点からもこの問題について考えます。

発表者：前林 明次 (メディア・アート)

ゲスト：天野 一夫 (美術評論)

天野一夫 (あまのかずお) プロフィール：1959年生まれ。学習院大学大学院博士前期課程修了。これまでO美術館学芸員、京都造形芸術大学教授、豊田市美術館チーフキュレーターとして多く企画展を手掛ける。主なものに「六本木クロッシング2007：未来への胎動」(森美術館、2007年/共同企画)、 「近代の東アジアイメージ-日本近代美術はどうアジアを描いてきたか」展(豊田市美術館、2009年)、 「変成態-リアルな現代の物質性」展(gallery α M、2009~10年)、 「小川待子-生まれたてのくつわ」展(豊田市美術館、2011年)などがある。

日時：2016年7月3日 (日) 19:00 - 21:00

会場：ビッカフェ (岐阜市弥生町10番地 やながせ倉庫2号館1階)

参加費：500円+ドリンク代

予約/お問い合わせ：090-3308-6309 ビッカフェ 堀江

## ・「Sound of Osprey」@カフェ・パルル

2016年11月3日に名古屋市のオルタナティブスペース「ばるる」において、沖縄県宜野湾市の普天間基地周辺で録音されたオスプレイの飛行音を立体音響によって再現するイベントを開催した。このイベントでは作家がこれまで4年に渡って普天間基地や嘉手納基地、北部訓練場周辺でフィールド・レコーディングしたオスプレイや戦闘機の発する騒音を、ひとつの音響の流れとして、会場に設置した立体音響システムによって再生、再現した。また2016年6月に公開した、沖縄基地周辺の騒音をストリート・ビューの上にマッピングするプロジェクト「OKINAWA NOISE MAP」 ([okinawa.noisemap.jp](http://okinawa.noisemap.jp)) の紹介とデモンストレーションもおこなった。

日時：2016年11月3日 15:00 - 17:00  
場所：カフェ・ばるる  
参加人数：10名



・ **「IAMAS ARTIST FILE」@岐阜県美術館での作品展示のためのリサーチ**

2017年3月27日-31日にかけて岐阜県出身の明治期の洋画家、山本芳翠の絵画（岐阜県美術館所蔵）についてのリサーチのために沖縄で取材を行った。様々な場所での映像、音響の記録や美術館関係者との対話を行った。

以上